

平成30年度  
新潟県高等学校野球連盟技術向上研修 報告書

南支部 安中 寛  
北支部 倉島 寿



この度は、第100回全国高等学校野球選手権記念大会における審判技術向上研修に参加させて頂き誠にありがとうございました。

今年の大会は、大きな節目となる記念すべき第100回大会であり、全国の各地区を勝ち抜いた総勢56校での大会となりました。

本研修では、大会運営に係わる全ての関係者が、この大会の成功裏にとの思いで取り組む姿勢、情熱を感じました。

その中で大観衆、大声援の甲子園球場での審判委員の動き、ジャッジメント、審判委員としての自覚、また舞台裏での大会運営等を目の当たりにし、改めて今後の審判技術向上に多くの事を、実感し学ぶことができました。

つきましては、研修内容を以下のとおり報告致します。

1. 研修内容

- 1) 研修期間 平成30年8月10日(金)～12日(日) 3日間
- 2) 研修場所 阪神甲子園球場
- 3) 研修目的 第100回全国高等学校野球選手権記念大会における審判技術向上
- 4) 宿泊先 アパホテル大坂肥後橋駅前 (大阪市西区土佐堀1-2-1)
- 5) 参加者 安中 寛【南支部】 倉島 寿【北支部】

## 6) 研修日程

8月10日(金) 大会6日目 1回戦	第1試合 敦賀気比(福井) VS 木更津総合(東千葉) 第2試合 日大三(西東京) VS 折尾愛真(北福岡) 第3試合 羽黒(山形) VS 奈良大付(奈良)
8月11日(土) 大会7日目 1回戦	第1試合 龍谷大平安(京都) VS 鳥取城北(鳥取) 第2試合 明石商(西兵庫) VS 八戸学院光星(青森)
2回戦	第3試合 報徳学園(東兵庫) VS 聖光学院(福島) 第4試合 白山(三重) VS 愛工大名電(西愛知)
8月12日(日) 大会8日目 2回戦	第1試合 二松学舎大付(東東京) VS 広陵(広島) 第2試合 浦和学院(南埼玉) VS 仙台育英(宮城)

## 2. 行動と経過

8月10日(金)

AM7:30 新潟空港 集合  
AM8:00 新潟県高野連 岡野先生よりIDカード貸与  
AM8:50 新潟空港発  
AM9:55 伊丹空港着

↓ リムジンバスにて移動

AM11:10 阪神甲子園球場到着  
AM11:25 赤井さんに挨拶  
AM11:30 6日目 第1試合 5回裏より観戦  
AM12:40 第2試合途中に赤井さんと昼食をとる

大会第6日目 8月10日(金)

第1試合(1回戦) 天候 晴れ 開始時気温32 ° 観衆25,000人

敦賀気比(福井) VS 木更津総合(東千葉)

試合開始 9:35 試合終了 12:07 試合時間 2時間32分

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
木更津総合	0	0	0	1	0	6	0	3	0	10
敦賀気比	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	3回終了			5回終了		7回終了		試合終了		
						12:33(分)		12:07(133分)		

PL 石川 1B 清水(神奈川) 2B 長尾 3B 田中豊

観戦する為にスタンドに入れて頂き研修が始まったわけだが、初めての甲子園(倉島)、球場全体の広さ、高さ、歓声の大きさテレビで見る感覚と違う(なぜ?)観戦出来る役員席は1塁側ベンチ裏の位置でグラウンドまでの感覚はかなり近い、内野観客席の角度がゆるく徐々に高さをます構造の様に思える、グラウンドの広さは地方球場とそれほど差は無いが観客席を含む球場全体が迫力を感じる。対戦校の応援が球場にこもり音量もすごい!

赤井さんに座席を案内されて一緒に観戦



審判員のプレーに対する声出しによるコンタクトは難しい

安中

赤井さん

第2試合(1回戦) 天候 晴れ 開始時気温32 ° 観衆30,000人

日大三(西東京) VS 折尾愛真(北福岡)

試合開始 12:38 試合終了 15:30 試合時間 2時間42分(中断10分)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
折尾愛真	1	0	0	0	0	0	0	2	0	3
日大三	7	1	3	0	2	0	3	0	×	16
	3回終了 13:45(67分)			5回終了 14:20(102分)		7回終了 14:55(137分)		試合終了 15:30(172分)		

PL 永井 西貝 1B 山田(北海道) 2B 高畑 3B 大上

この試合について

4氏審判員のコンタクト

各審判員の動きはプレー毎に確認をしながら問題無く進行してたと思われました。

審判員の体調管理・給水等

(気温32°晴れ時々曇り 連日の35°越えではないがじめじめする。)

球審の永井さんも投球判定、選手に対するゲームの進行、選手交代時の対応等若い審判らしく初回からきびきび動いているように見えました。

7回表あたりより片足を引きずる様なしぐさ有り。(見ていても異変を感じました)

7回終了時2時間17分を見ても分かるように脱水症状による体調の異変を球審が審判室と相談する。

球審の治療を行う放送を入れ、両チームの選手もいったんベンチに入れ給水をとらせる。

続行は無理と判断し西貝審判員の交代で進めることに。

今年の異常とも言える気象状況でのゲーム進行と体調管理の難しさを目の当たりにしました。

<赤井さんより>

当該試合は担当審判員4人と控審判員2人を配置するとの事、球審が交代する事態は考えていない。(過去にファールチップ・ボールが体にあたり負傷のケースは有り)今回の様な事例は初めて。

この日球場に審判員のホットでおられた西貝さんの両校との関係等を確認の上、指名したとの事。

大会第6日目 8月10日(金) 第3試合(1回戦) 天候 晴れ 開始時気温32 ° 観衆19,000人

羽黒(山形) VS 奈良大付(奈良)

試合開始 16:03 試合終了 18:03 試合時間 2時間00分

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
奈良大付	1	0	0	0	2	0	0	1	0	4
羽黒	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	3回終了 16:43(40分)			5回終了 17:08(65分)		7回終了 17:33(90分)		試合終了 18:03(120分)		

PL 大槻 1B 斎藤(大阪) 2B 山口 3B 大屋

## この試合について

### 試合前トスへの同席(前試合5回終了時)

1. テーピング等の確認
2. 本部より挨拶と球審の紹介をし攻守決定等をお願いする
3. 攻守決定
4. 球審より注意事項
5. 大会本部より注意事項
6. 主将、部長先生が互いに握手

→ 球審(大概)

「改めて甲子園出場おめでとうございます。  
厳しい予選を勝ち抜いて両チームともここに来られました。  
互いを尊敬し戦ってもらいたいと思います。  
試合は多くの方が見ておられます、その中で3つの事を守って下さい、  
フェアプレー、ルールを守る、アンフェアの判定に従う事以上の3つです、  
ただし、審判もルールの適応を間違える時もあります、その時は質問して下さい、質問には我々もお受けしますから。

部長さんには、監督さんは戦術、選手起用などで試合に集中されておりますので、ベンチ内での選手の動向、控え選手の事等、ご協力をお願いします。暑いですので給水は結構ですがその後の行動も見て頂き、2時間を目途のゲームをお願い致します。私からは以上です。」

球審からの注意事項から両チーム同士、審判員へのリスペクトの考え方や気持ちを感じました。

(8月11日第3試合 球審 西貝さんのトスにも立ち会わせて頂きました 西貝さん注意事項は 7P にて)

## 試合進行とベンチ追い出しについて

この試合の審判クルーの中に春の審判講習会にお世話になっている東京六大学の山口さんが配置されている為に、自然と山口さん(2審)の動きに集中してしまう。

しかしながら試合中の選手に対する声かけには驚かされた。(一試合を通して常に声かけを徹底しける)

### 1. 攻守交代の守備位置に向かう選手に

アウト付近に位置し内・外野手関係無く付近を走り守備位置に向かう選手それぞれに向かって笑顔で声掛け  
「駆け足・駆け足！行くぞー」・「頑張るぜー」・・・など

### 2. 投手が投球練習の最後のボールを捕手が2塁へ送球、その後内野ボール廻しの選手に

外野手に投球練習ラスト1を告げた後に2塁ベース付近に近ずき捕手からボールを受けるアウト・ショットその後ボール廻しの野手に向かって

「さー行くぞー」・「守備位置ついてー」・・・など

### 3. 走者の有無関係なく1プレーが終わり内野手の定位置が崩れている選手に(山口さん外に位置してる時も)

「さー次行くぞー」・「守備位置・守備位置」・・・など

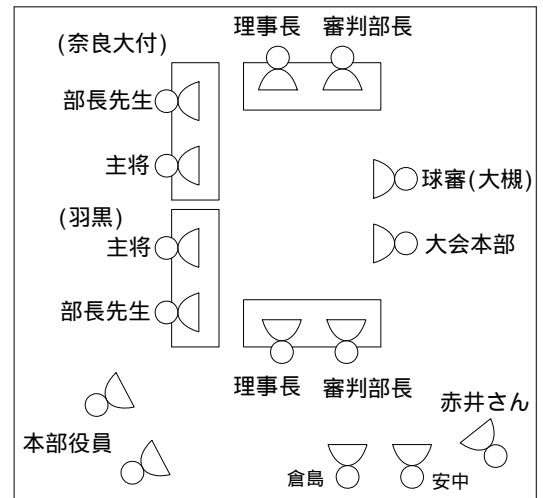
これほどの声かけをしている審判員は3日間で山口さんだけです

以上の様な声かけを一試合を通してやられてました、その結果5回終了時65経過も試合時間が2時間の試合になりました。非常に地味で難しい審判術に思われます、しかし選手も声を出し、必死に走っている審判員に応えようとしていました。

さすが山口さんです！！

## 控室

## トスのイメージ図



入口

集中力を切らさない2審判(山口さん)の動き

1アウト2塁の場面

打球が1塁側ゴチャスリックス後方へのフライ

1塁手飛球を追いかけるもノキャッチ(野手転倒)

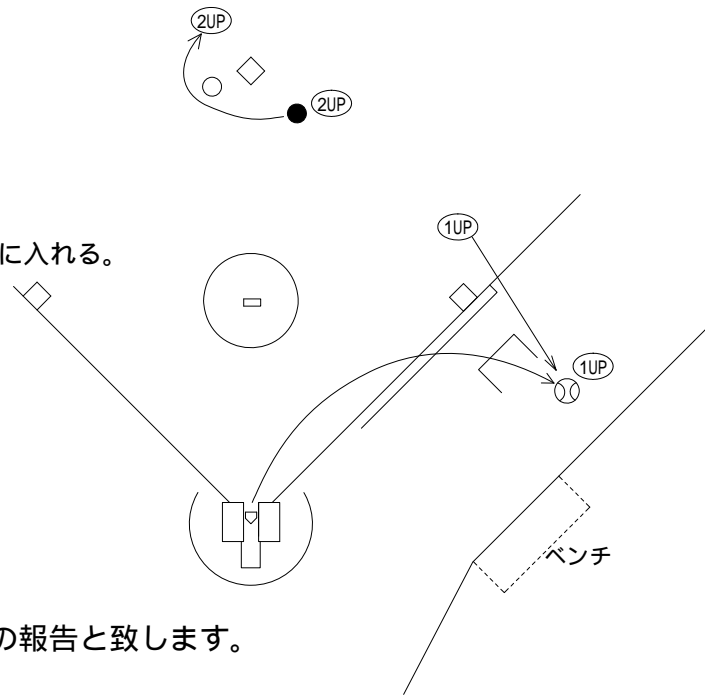
2UPはすかさず2塁ベースを回り込み2塁走者とボールを視界に入れる。

足の速い選手、一瞬も見逃さないかけひきが起こる

甲子園ではあたりまえ?

全てのプレーに対する的確な位置取り

動きとしては理解できるが、私走者が走るという感覚が無くその場に留まるのでは?(反省)



その他いろいろと気が付く事も有りました1日目の報告と致します。

以上、1日目の観戦を終える。

18:30赤井さんに挨拶し宿舎へ

明日予定の試合

本日終了の試合



本日はお疲れ様でした。

# 大会第7日目 8月11日(土)

## 第1試合 レゾント 始球式



水野雄仁(池田)さんの始球式でプレーボール

大会第7日目 8月11日(土) 第1試合(1回戦) 天候 晴れ 開始時気温 31° 観衆40,000人  
 龍谷大平安(京都) VS 鳥取城北(鳥取)

試合開始 8:03 試合終了 10:32 試合時間 2時間24分(中断5分)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
鳥取城北	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
龍谷大平安	1	0	0	1	0	0	0	0	1×	3
	3回終了			5回終了		7回終了		試合終了		
	8:45(42分)			9:10(67分)		9:44(101分)		10:32(149分)		

PL 金丸 1B 野村(富山) 2B 中西 3B 元雄

大会第7日目 8月11日(土) 第2試合(1回戦) 天候 晴れ 開始時気温33° 観衆43,000人  
 明石商(西兵庫) VS 八戸学院光星(青森)

試合開始 11:06 試合終了 14:03 試合時間 2時間57分

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計
八戸学院光星	2	4	0	1	1	0	0	0	0	1	9
明石商	1	0	0	4	0	0	3	0	0	0	8
	3回終了			5回終了		7回終了		試合終了			
	12:00(54分)			12:35(89分)		13:05(119分)		14:03(177分)			

PL 尾崎 1B 田中茂(東京) 2B 倉谷 3B 黒羽

大会第7日目 8月11日(土) 第3試合(2回戦) 天候 晴れ 開始時気温 33° 観衆42,000人  
 報徳学園(東兵庫) VS 聖光学院(福島)

試合開始 14:39 試合終了 16:35 試合時間 1時間56分

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
報徳学園	1	0	1	0	0	0	0	1	0	3
聖光学院	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2
	3回終了			5回終了		7回終了		試合終了		
	15:20(41分)			15:36(57分)		16:11(92分)		16:35(116分)		

PL 西貝 1B 辻(三重) 2B 前坂 3B 金岡

大会第7日目 8月11日(土) 第4試合(2回戦) 天候 晴れ 開始時気温 33° 観衆40,000人  
 白山(三重) VS 愛工大名電(愛知)

試合開始 17:07 試合終了 18:58 試合時間 1時間51分

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
白山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛工大名電	3	0	0	0	4	1	0	2	×	10
	3回終了			5回終了		7回終了		試合終了		
	17:48(41分)			18:11(64分)		18:36(89分)		18:58(111分)		

PL 堅田 1B 古川裕(山口) 2B 山本 3B 井狩 UR 倉谷 UL 金岡

## 本日の試合について

### 試合時間と試合の組み立て

- ・ 球審の初回投球練習は捕手の後ろには立たず試合前のそれぞれの動きを注視しプレーボールに備えている。  
(投手が交代しての投球練習も同じ)
- ・ 球審は投球練習時に打者をダートサークル付近に次打者を初ストへ常に目配り
- ・ 攻守交代時の捕手の防具の装着はダートサークル手前4～5m付近で装着
- ・ 守備位置につく野手に向かい塁審が両腕を曲げ(走るよ)と促している

### 第3試合 球審 西貝さんのトス(注意事項参考) 報徳学園 VS 聖光学院

「改めて出場おめでとうございます、

報徳学園は8年ぶりなんだねー、聖光学院は12年連続スゴイねー

でも、あなたたちがここでゲームするのは初めてだよ！

新鮮な気持ちでやりたいと思います、フェアプレー精神で相手にゲームをさせる、その為の決め事が有ります、

たとえば、バッターはバッターボックス内、キャッチャーはキャッチャーズボックス内、コッチャーはコッチャーズボックス内と言う制限は守る、盗塁時のランナー対バッテリなど相手にプレーさせると言う観点でお願いします。

それと給水は十分に取るように、しかしその後の行動ですがベンチからボジションに着くまで、プレーが終わった後の定位置に戻る、ピッチャーが加ーリングの後マウンドに戻る場合どすべて駆け足でおねがいします。

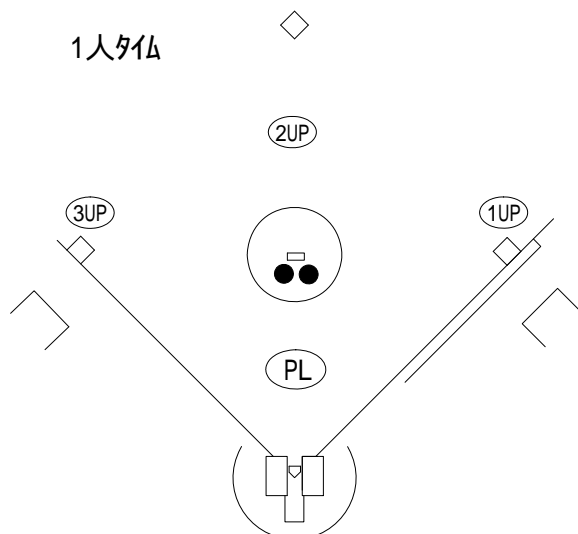
我々、担当するアンパイアも何千人と言うアンパイアの代表です！そのためにも責任をもって一試合を通し走りますので皆さんも一緒に走り切ってもらいたいです。 以上です。」

→ まさに前日、山口さんが実戦されていたゲームの進行を感じました

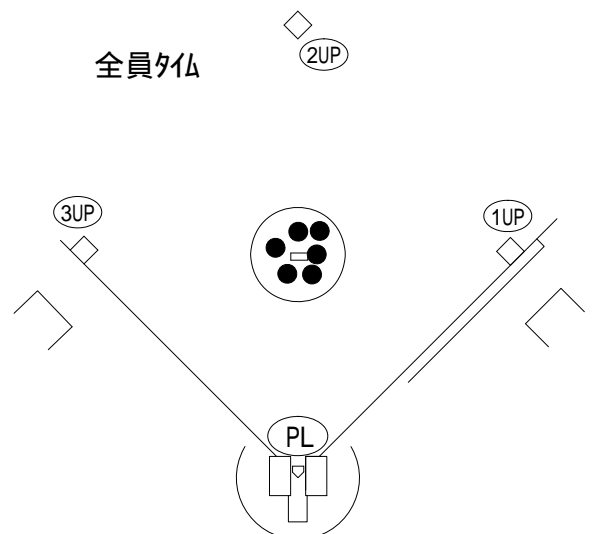
### 審判員の給水

- ・ 本日も気温は33°で湿気を感じる天気により、審判の水分補給は常時コップ外を取り行っていました。
- ・ 特に第1・第2試合は気温も高く毎回給水を取る球審もおられました。
- ・ 多少風を感じる2審の方は他塁審が給水を取っても取らないケースが多々見受けられました。  
(2審の位置からか走って給水し走って戻るのが堪えるのか?) 気持ち分かる！
- ・ 給水の位置は、球審はダートサークル両始点付近、1・2審は1塁ベース付近、3審は3塁ベース付近で。
- ・ 給水は常に全員一緒では無くそれぞれ必要に応じて対応し、給水後定位置への戻りも各自給水後速やかに戻る。

### 守備タイムの位置取り



- ・ 球審と2審は各ベースとマウンドの中間点付近
- ・ 球審は捕手等の会話のタイミングで小走りに戻る



- ・ 四審はそれぞれベース付近で見守る(あまりプレッシャーはかけない)
- ・ 野手が定位置に戻るタイミングで声掛け

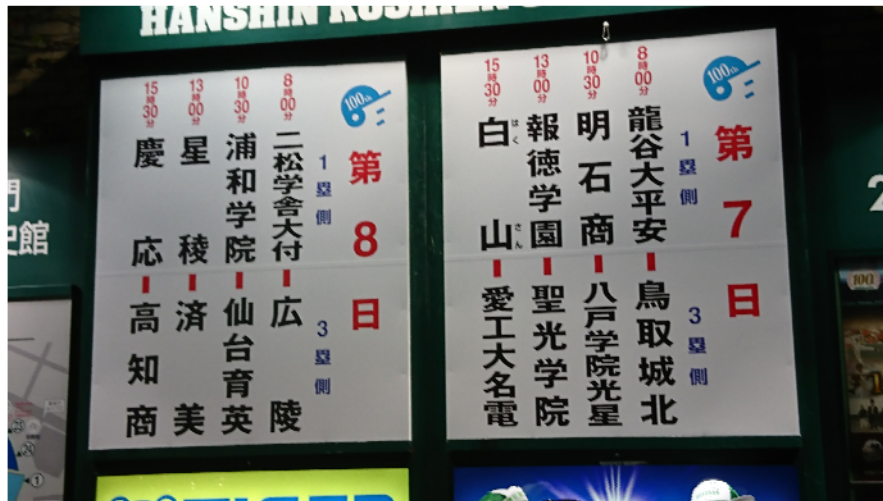
タイム時間が長く誘いだすような場面は無かった

以上、2日目の観戦を終える。

18:30赤井さんに挨拶し宿舎へ

明日予定の試合

本日終了の試合



本日もお疲れ様でした。

大会第8日目 8月12日(日)

第1試合 レゾント 始級式



本間篤史(駒大苫小牧)さんの始球式でプレーボール

大会第8日目 8月12日(日) 第1試合(2回戦) 天候 晴れ 開始時気温32 ° 観衆40,000人

二松学舎大付(東京都) VS 広陵(広島)

試合開始 8:03 試合終了 10:15 試合時間 2時間12分

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
広 陵	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
二松学舎大付	2	0	0	0	0	0	3	0	x	5
	3回終了		5回終了		7回終了		試合終了			
	8:51(48分)		9:24(81分)		9:56(113分)		10:15(132分)			

PL 野口 1B 杉田(福岡) 2B 小林 3B 高畑

大会第8日目 8月12日(日) 第2試合(2回戦) 天候 晴れ 開始時気温35 ° 観衆41,000人

浦和学院(南埼玉) VS 仙台育英(宮城)

試合開始 10:52 試合終了 13:05 試合時間 2時間13分

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
浦和学院	2	0	2	0	0	0	0	2	3	9
仙台育英	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3回終了		5回終了		7回終了		試合終了			
	11:43(51分)		12:12(80分)		12:35(103分)		13:05(133分)			

PL 戸塚 1B 岸 2B 大上 3B 中西



## 本日の試合について

### 本日の感想など

- ・本日は2試合を観戦、何れも甲子園常連ともいえる高校どうしの試合でした。
- ・さすがに選手もマネージャーも問題無く審判員も淡々と進行していたと思います。
- ・特に第2試合の浦学さんは毎年、6月に招待野球で新発田に来られている関係上思い入れが有り見ってしまう、多得点のゲームでしたが投手のリズム、攻守交代時の選手の動き素晴らしい。(招待野球で確認済み)
- ・審判員、5回グラウンド整備時で給水の時は何れの試合もスタンドにいたレギュラー審判員・派遣審判員等が控室へ行き担当審判員のねぎらいと、確認事項を共有しているようです。(部屋に入れなく通路で参加の人も)
- ・研修が始まった8月10日第1試合から本日第1試合まで各地区の派遣審判員が1塁審判を担当している試合となりました、多少の動きやジャッジで思う所も有りましたが皆さん猛暑の中、地区の代表として精一杯やられている姿が伝わってきました。本日で割振りが終わるとの事、胸を張って地元に戻って頂きたいと思います。

派遣審判員のみなさんお疲れ様でした。

以上、3日目の観戦を終える。

14:30 赤井さんに最後の御挨拶し甲子園を後にしました。

赤井さんには本当にお世話になり感謝申し上げます、ありがとうございました。

その他気になる1カット-1

グラウンド整備について（2試合目以降）



1. 前の試合が終わるとファールエリア一斉にレーキカーで整備
2. 後攻チームのノックが始まるとコウチアースボックスラインだけ引く・トンボ担当者はバックネット横で待機
3. 両チームのノックが終わると一斉にフィールド内をレーキカーで整備、水まき、ラインを引く

少しの時間も無駄にしない？

その他気になる1カット-2

大会関係者、礼で始まり礼で終わる



観客席の大会役員も試合開始・終了・校歌斉唱は起立

## 所感

### 南支部 安中 寛

3日間の研修を終え、多くの人によって支えられて開催されている節目の記念大会を体感させていただきました。「おー」と言う事もありましたが各審判員は毅然と対応し処置をされてました。日頃から正しい判定をするように最大限基本を踏まえた準備をする事が大切です。また審判員の動き、立ち姿、コールの仕方はもとより、何よりも選手に対しての気配り、声かけは非常に大切であると感じました。

今大会は特に猛暑の中での試合途中給水タイムが3回ほどありタイミングと健康状態の経過確認も必要だと痛感しました。

最後に一緒させていただいた、完全男 倉島さんにはお付き合いいただきありがとうございました。今回の研修に派遣させていただいた新潟県高野連、審判部会の方々に感謝を申し上げ研修内容伝達して参りたいと思います。ありがとうございました。

### 北支部 倉島 寿

第100回の特別な大会を担当する審判員の的確な判定、選手に対する配慮、裏方での協力体制に圧倒されました。これは、甲子園審判員の自負と日頃からの研鑽にあると思います。

全国から毎日足を運ぶ大観衆、テレビを通して観戦する人々、国民行事と言われる夏の甲子園は注目度が半端ではなく試合を進行する審判員の精神力、体力はい如何ほどか。

選手は高校入学から2年半までの戦いに結果を追求する、我々審判員は個人差はあるが、数十年に渡りグラウンドに立つがいくら経験を重ねても終わりはなく、日々の人格・技術・体力の形成向上が欠かせない事を改めて気付かされました。

これからも、甲子園目指し頑張っている選手を見守りながら審判員の仲間とともに努力していきたいと思っています。

最後に、今回このような機会を与えて頂きました新潟県高等学校野球連盟、審判部会長並び審判委員の皆様にご挨拶申し上げます。ありがとうございました。